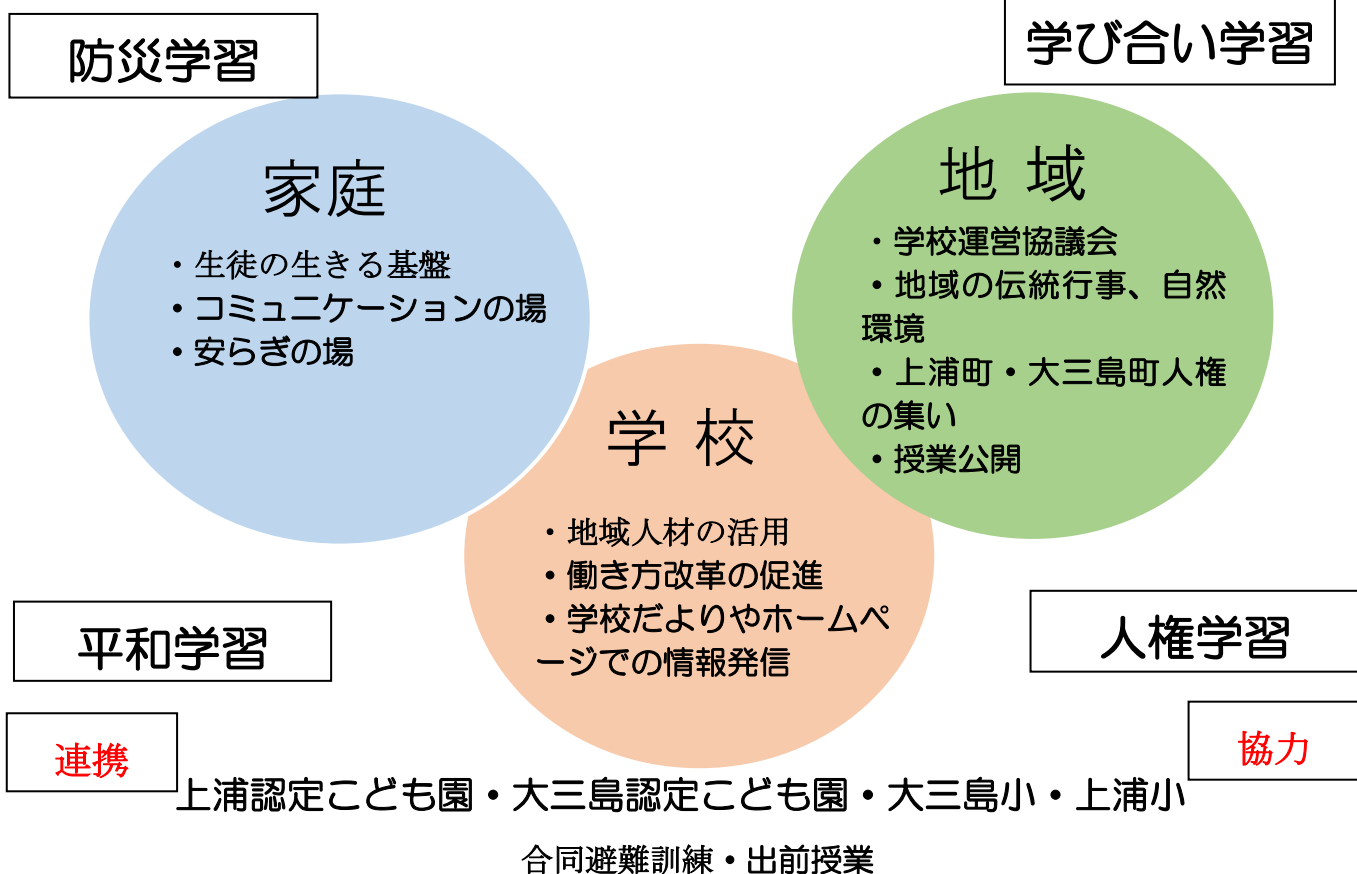
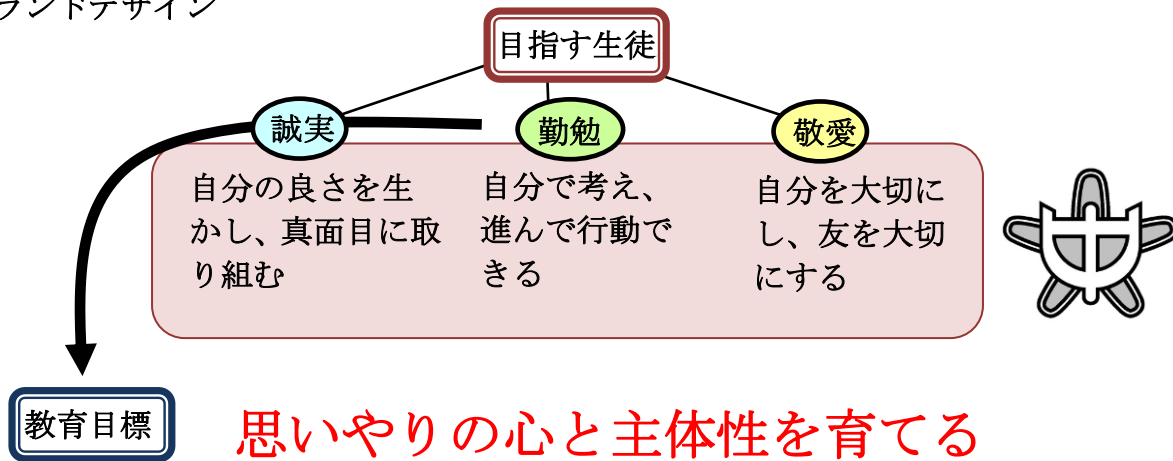


令和6年度 教育計画						学校番号 43	
今治市立大三島中学校							
校長名	角尾 貴裕	学級数	4 (1)	児童生徒数	67	教職員数	12

グランドデザイン



<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">重点目標と具現策</p>	<p>1 一斉授業の学習から学び合いの学習へと学習指導を推進する。</p> <p>(1) 聴き合いを通じた探究的な学びを実現することで、表現力の育成及び学力の向上を図る。</p> <p>(2) パフォーマンス課題を活用した授業改善により、意欲的に課題解決に取り組み、理解力を高め、基礎学力や応用力を身に付ける。</p> <p>(3) 地域に授業を公開し、学校と地域の連携を深め、地域の教育資源を活用できる機会を設ける。</p> <p>2 命の尊さに気づき、自己実現に向けて何事にも挑戦しようとする教育を推進する。</p> <p>(1) 「生を受けることの奇跡」について考え、自他ともに命を輝かせようとする生徒を育成する。</p> <p>(2) 過去の災害を忘れぬ強い意志を持ち、災害伝承学習や防災学習に積極的に参加し、人の痛みを理解し、自他ともに命を大切にしようとする生徒を育成する。</p> <p>(3) 「生きるということ」を学年に応じて真剣に考える場を設定する。</p> <p>3 地域の実態を踏まえた特色ある学校づくりを推進する。</p> <p>(1) 豊かな体験活動を工夫し、郷土の自然や文化を愛する心を育てる。</p> <p>(2) 保護者や地域と連携により、地域とともに生徒を守り育てる体制を構築する。</p> <p>(3) 学校の取組を保護者・地域に積極的に発信し、その評価を学校教育の改善に生かす。</p> <p>(4) 行政や企業と連携した講演会や学習活動を展開することで、将来の進路実現の基礎を培う。</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">学校運営上の留意点</p>	<p>1 人的管理</p> <p>(1) 危機管理意識を高めるとともに、実践的指導力等、教師力の高揚に努める。</p> <p>(2) 一人一人の持ち味が発揮できる環境を整え、協働による学校力の高揚を図る。</p> <p>(3) 生徒一人一人に寄り添った適切な支援体制の構築のために、家庭・地域・関係団体等と連携した指導に努める。</p> <p>(4) 校務の効率的な運営、協働による働き方改革により、個人の負担感を軽減する。</p> <p>(5) 行事の見直しや効率良い文書作成など年間を通じた業務の平準化を実施し、授業準備などにかかる時間を確保するとともに、ワークライフバランスの向上を図る。</p> <p>2 物的管理</p> <p>(1) 施設・設備や備品、個人情報等の管理を徹底し、安全・安心な教育環境を整える。</p> <p>(2) 施設・設備及び通学路等の安全点検を徹底し、事故防止に努める。</p> <p>(3) P T Aや関係機関とも協力しながら、豊かな教育環境づくりに努める。</p> <p>3 事務的管理</p> <p>(1) 教職員の職責に対する自覚を高め、職務内容や分担を明確にするとともに、表簿・文書等は、正確かつ迅速な対応及び適切な処理・管理を行い事務の効率化に努める。</p> <p>(2) 出納・経理は、厳正な対応及び処理を徹底し、信用の保持に努める。</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">学校教育の特色と展開</p>	<p>1 毎月の第3日曜日を「児童生徒を大切に見守る日」とし、学校、保護者、地域が連携・協力し、子どもたちを大切に見守る取組を推進する。</p> <p>2 大三島の伝統文化や自然や施設等を活用して、自然体験や社会体験などの体験活動を積極的に行い、思いやりと奉仕の心を養うとともに、ふるさとを愛し、誇りに想う生徒を育成する。(福祉体験学習、職場体験学習、遠足、お祭り、地域学習等)</p> <p>3 学校行事や生徒会行事は、生徒主体による企画・運営を尊重しながら、全校体制で取り組む。(運動会、文化祭、遠足、生徒集会等)</p> <p>4 保・小・中・高の縦のつながりによる教育活動を通して、学習指導や生徒指導の連携や、それぞれの持ち味や発達段階を生かしたキャリア教育にも積極的に取り組む。(小中の授業交流会、保中合同避難訓練、中高の体験入学会、職場体験学習等)</p>